



# Cisco MeetingPlace Audio Server ローカリゼーション手順 Release 5.3

---

November 5, 2004

このマニュアルでは、Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3 をローカライズする手順について説明します。このマニュアルは、次の項で構成されています。

- [製品名の表記法 \(P.2\)](#)
- [Cisco MeetingPlace のローカリゼーションについて \(P.2\)](#)
- [言語のインストール方法 \(P.6\)](#)
- [関連資料 \(P.8\)](#)
- [技術情報の入手方法 \(P.8\)](#)
- [テクニカルサポート \(P.10\)](#)
- [その他の資料および情報の入手方法 \(P.12\)](#)

## 製品名の表記法

このマニュアルでは、次の製品名の表記法が使用されています。

製品	表記法
Cisco MeetingPlace Audio Server (統合アプリケーションの可能な組み合わせを含む)	Cisco MeetingPlace システム
Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3	Release 5.3
Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3 と Cisco MeetingPlace 8100 シリーズ サーバ	Cisco MeetingPlace Audio Server システム
Cisco MeetingPlace MeetingNotes	MeetingNotes
Cisco MeetingPlace MeetingTime	MeetingTime

## Cisco MeetingPlace のローカリゼーションについて

Release 5.3 では、複数言語のローカリゼーションをサポートしており、ユーザは最大 4 つの異なる言語 (デフォルトの言語であるアメリカ英語のほかに 3 つの言語) を Cisco MeetingPlace Audio Server システムにインストールできます。アメリカ英語のほかにサポートされている言語は次のとおりです。

- カナダ フランス語
- 日本語
- イギリス英語
- ドイツ語
- フランス語
- ポルトガル語 (ブラジル)
- スペイン語 (アメリカ)

言語をインストールした後に、インストール済みのいずれかの言語で音声プロンプトを再生するようにポートを設定できます。

ポートの設定については、次の URL で『*Administrator's Guide for Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3*』の「Managing Ports」の項を参照してください。

<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/conf/mtgplace/audio/53/53ag/ag05.htm>

また、プロファイルを持つユーザは会議ごとに言語のプリファレンスを設定し、デフォルトの音声プロンプトに対してそのプロファイル ID を入力することにより、設定済みのプリファレンスを起動することができます。ゲストの発信者が参加できるように、ウェルカム メッセージに続いて、インストール済みのいずれかの言語を選択できるようになっています。

詳細については、次の URL で『*Administrator's Guide for Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3*』の「About Profiles」の項を参照してください。

<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/conf/mtgplace/audio/53/53ag/ag02.htm>

次の項では、Cisco MeetingPlace Audio Server システムが、発信者に対して音声プロンプトをどの言語で再生するかを決定する方法について説明しています。

- [設定の優先順位 \(P.3\)](#)
- [言語のプリファレンス \(P.3\)](#)

## 設定の優先順位

Release 5.3 では、最大 4 つの言語の同時使用をサポートしています。言語のプリファレンスは、ユーザ プロファイルの設定、会議のプリファレンス、およびポートの設定に指定されるため、Cisco MeetingPlace Audio Server システムは、次に示す設定の優先順位に従い、発信者に対して音声プロンプトをどの言語で再生するかを決定します。

1. 会議のプリファレンス
2. ユーザ プロファイルの設定
3. ポートの設定
4. デフォルト (アメリカ英語)

### 設定の優先順位の例

次の例は、発信者が会議に参加したときに再生される言語を Cisco MeetingPlace Audio Server システムが決定する方法を示しています。

#### システムの設定

- デフォルトの言語は、アメリカ英語です。
- ポートは、日本語に設定されています。
- アメリカ英語ユーザは、アメリカ英語を使用するように設定されたプロファイルを持っています。
- 会議は、会議のデフォルトの言語をフランス語に設定しているカナダ フランス語ユーザによってスケジュールされています。

#### システムの動作

1. スケジュールされた会議に参加するために、アメリカ英語ユーザがコールを発信すると、最初に日本語で音声プロンプトが再生されます。
2. 次に、発信者に対して、アメリカ英語で「To select English, press 5」という音声プロンプトと、カナダ フランス語で「To select French, press 6」という音声プロンプトが再生されます。
3. 発信者がプロファイル ID を入力すると、すぐに音声プロンプトの言語がアメリカ英語に変わります。
4. 発信者が会議 ID を入力すると、会議に参加するまでの間、引き続きアメリカ英語で音声プロンプトが再生されます。
5. 会議中は、すべての会議参加者に対してカナダ フランス語で音声プロンプトが再生されます。ただし、発信者が # キーなどを押した場合は、この発信者に対してだけ、アメリカ英語で音声プロンプトが再生されます。

## 言語のプリファレンス

設定の優先順位に従い、発信者に対してどの言語がいつ再生されるかが言語のプリファレンスによって決まります。言語のプリファレンスの種類は次のとおりです。

- [ポート グループ レベルの言語のプリファレンス \(P.4\)](#)
- [会議レベルの言語のプリファレンス \(P.4\)](#)
- [ユーザ プロファイル レベルの言語のプリファレンス \(P.4\)](#)
- [言語のプリファレンスの例 \(P.4\)](#)

## ポート グループ レベルの言語のプリファレンス

- デフォルトの言語であるアメリカ英語は、インストール済みの言語と見なされます。
- 特定の言語を使用するようにポート グループを設定しない場合は、アメリカ英語が再生されます。
- イギリス英語をインストールした場合は、Cisco MeetingPlace Audio Server システムでアメリカ英語は利用できません。
  - たとえば、合計 3 つの言語（アメリカ英語、イギリス英語、および日本語）をインストールし、日本語を再生するようにポートを設定した場合、初期音声案内はイギリス英語と日本語だけで再生されます。

## 会議レベルの言語のプリファレンス

- ユーザ プロファイルに別の言語を指定しない限り、会議の言語は、デフォルトで会議のスケジュール担当者のプロファイルの言語になります。
- 発信者が会議の参加または MeetingNotes（会議メモ）のアクセスを選択した場合は、発信者が会議に参加するまでの間、引き続きポートの言語で音声プロンプトが再生されます。
- 発信者がプロファイルアクセスを選択した場合は、発信者がログインした後に、音声プロンプトがプロファイルの言語の選択に変わります。
- 発信者が言語を選択した場合は、その言語で再び言語アクセスの音声プロンプトが発信者に対して再生されます。
- 会議の全参加者に対する音声プロンプトは会議の言語の設定で再生され、各参加者に対する音声プロンプトはユーザプロファイルの言語の設定で再生されます。
- ゲストの参加者にアウトダイヤルするときに再生される音声プロンプトは、ゲスト用のプロファイルの設定によって決まります。

## ユーザ プロファイル レベルの言語のプリファレンス

- 発信者は、MeetingTime クライアントを使用しなければ、自分のユーザ プロファイルの言語のプリファレンスを変更できません。
- 発信者が言語を選択できるのは、会議に参加する前だけです。発信者が Attend a Meeting を選択した後は、ユーザプロファイルの言語が再生され、発信者が Attends a Meeting を選択する前は、デフォルトの言語が再生されます。

## 言語のプリファレンスの例

次の例は、言語のプリファレンスによって、システム、会議、およびユーザの各レベルのプリファレンスがどのように選択されるかを示しています。

### 3つの言語がインストールされ、ポートが未設定でデフォルトの言語を使用しているシステムの例

次のように、ウェルカム メッセージに続いて、選択肢の音声プロンプトが発信者に対して再生されます。

- 「Welcome to MeetingPlace」（アメリカ英語で）
- 「To select English, press 1」（アメリカ英語で）
- 「To select Japanese, press 2」（日本語で）
- 「To select French, press 3」（カナダ フランス語で）

発信者が 2 を選択すると、次の音声プロンプトが日本語で再生されます。

- 「To attend a meeting, press 1」
- 「To access your profile, press 2」
- 「To access MeetingNotes, press 3」

- 「To hear MeetingPlace overview, press 9」
- 「To reach assistance, press 0」

### 3つ言語がインストールされ、ポートが日本語に設定されているシステムの例

次のように、ウェルカム メッセージに続いて、選択肢の音声プロンプトが発信者に対してが再生されます。

- 「Welcome to MeetingPlace」 (日本語で)
- 「To attend a meeting, press 1」 (日本語で)
- 「To access your profile, press 2」 (日本語で)
- 「To access MeetingNotes, press 3」 (日本語で)
- 「To select English, press 5」 (英語で)
- 「To select French, press 6」 (カナダ フランス語で)
- 「To hear MeetingPlace overview, press 9」 (日本語で)
- 「To reach assistance, press 0」 (日本語で)

発信者が 5 を選択すると、次の音声プロンプトがアメリカ英語で再生されます。

- 「To attend a meeting, press 1」
- 「To access your profile, press 2」
- 「To access MeetingNotes, press 3」
- 「To hear MeetingPlace overview, press 9」
- 「To reach assistance, press 0」

## 言語のインストール方法

言語をインストールするには、次のタスクを順番に行ってください。

- [Cisco MeetingPlace の言語 CD の作成](#)
- [CD からの言語のインストール](#)

### Cisco MeetingPlace の言語 CD の作成

- ステップ 1 <http://www.cisco.com/kobayashi/sw-center/sw-voice.shtml> にアクセスします。
- ステップ 2 Cisco MeetingPlace 製品の下にある **MeetingPlace Languages** を選択して、言語 CD ダウンロードの Web ページに進みます。
- ステップ 3 **MP53LANG.iso** をダウンロードします。
- ステップ 4 市販の CD-ROM 作成プログラムを使用して、.iso ファイルから CD を作成します。
- ステップ 5 CD の作成が終了した後に、次のディレクトリ構造が作成されていることを確認します。

```

\UPDATE\53BRPOR
  \53CDNFR
  \53FRENCH
  \53GERMAN
  \53JAPAN
  \53LATSPN
  \53NEWUKENG
  \53NEWUSENG
    
```



(注) UPDATE が CD の最上位ディレクトリでなければなりません。

このディレクトリ構造になっていない場合は、Cisco Network Consulting Engineering (NCE) にお問い合わせください。詳細については、[P.10](#) の「[テクニカル サポート](#)」を参照してください。

### CD からの言語のインストール

- ステップ 1 作成した CD を Cisco MeetingPlace 8100 シリーズ サーバの CD-ROM ドライブに挿入します。
- ステップ 2 Cisco MeetingPlace の Command Line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス) にログインします。
- ステップ 3 サーバをシャットダウンするために、**down** と入力します。
- ステップ 4 サーバが停止したら、**update** と入力します。
- ステップ 5 プロンプトが表示されたら、CD からのアップデートを指定します。

**ステップ 6** Release 5.3 の言語をインストールしようとしていることを確認し、画面の指示に従って言語のインストールを続行します。

プロセスが終了すると、サーバが再起動し、Cisco MeetingPlace Audio Server システムが使用可能になります。

## CD から言語をインストールしたときの例

Release 5.3 の言語をインストールしたときの出力結果の例を次に示します。

```
servername:tech$ update
Update is from
  1) CD
  2) Diskette
  3) Remote File
  4) Local File
  q) (Quit Update)
Enter choice: 1
Please insert the update CD in the drive, then
wait for the drive to be quiet before continuing.

Press <ENTER> to continue or <CONTROL-C> to abort.

CD mounted OK; checking for update sets...
There is more than one update set on this CD.
Please pick the desired set from the following list:
  1) 5.3 Brazilian Portuguese Prompts
  2) 5.3 Canadian French Prompts
  3) 5.3 French Prompts
  4) 5.3 German Prompts
  5) 5.3 Japanese Prompts
  6) 5.3 Latin Spanish Prompts
  7) 5.3 British English Prompts (Unity)
  8) 5.3 American English Prompts (Unity)
  q) Quit
Enter choice:
```

## 言語のインストールの確認

言語が正しくインストールされていることを確認するには、次の手順を実行します。

- 
- ステップ 1** ポートまたはポート グループの設定に指定した言語で音声プロンプトが再生されることを確認します。
- ステップ 2** プロファイルを設定アップしたユーザが言語を使用できることを確認します。そのためには、次の手順を実行します。
- a. インストール済みの言語ごとに1つのユーザプロファイルを設定アップします。
  - b. 各プロファイルを使用してログインし、正しい言語が再生されることを確認します。
- ステップ 3** 会議を設定アップしたユーザが言語を使用できることを確認します。そのためには、次の手順を実行します。
- a. 各言語で会議をスケジュールします。
  - b. 会議に参加し、正しい言語が再生されることを確認します。
-

## 関連資料

Cisco MeetingPlace システムに関するその他の情報については、次の資料を参照してください。

- *Guide to Cisco MeetingPlace Conferencing Documentation and Support*  
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/conf/mtgplace/roadmap.htm>
- Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3 のマニュアル  
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/conf/mtgplace/audio/53/index.htm>
- テクニカル サポート  
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/conf/mtgplace/roadmap.htm>

## 技術情報の入手方法

シスコの製品マニュアルやその他の資料は、Cisco.com でご利用いただけます。また、テクニカルサポートおよびその他のリソースを、さまざまな方法で入手することができます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

### Cisco.com

次の URL から、シスコ製品の最新資料を入手することができます。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

また、シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスできます。

[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)

シスコ製品の最新資料の日本語版は、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp>

### マニュアルの発注方法（英語版）

英文マニュアルの発注方法については、次の URL にアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es\\_inpk/pdi.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpk/pdi.htm)

シスコ製品の英文マニュアルは、次の方法で発注できます。

- Cisco.com（Cisco Direct Customers）に登録されている場合、Ordering Tool からシスコ製品の英文マニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/index.shtml>
- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。



## シスコシステムズマニュアルセンター

シスコシステムズマニュアルセンターでは、シスコ製品の日本語マニュアルの最新版を PDF 形式で公開しています。また、日本語マニュアル、および日本語マニュアル CD-ROM もオンラインで発注可能です。ご希望の方は、次の URL にアクセスしてください。

<http://www2.hipri.com/cisco/>

また、シスコシステムズマニュアルセンターでは、日本語マニュアル中の誤記、誤植に関するコメントをお受けしています。次の URL の「製品マニュアル内容不良報告」をクリックすると、コメント入力画面が表示されます。

<http://www2.hipri.com/cisco/>

なお、技術内容に関するお問い合わせは、この Web サイトではお受けできませんので、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。

## テクニカル サポート

シスコと正式なサービス契約を交わしているすべてのお客様、パートナー、および代理店は、Cisco Technical Support で 24 時間テクニカル サポートを利用することができます。Cisco.com の Cisco Technical Support Web サイトでは、多数のサポート リソースをオンラインで提供しています。また、Cisco Technical Assistance Center (TAC) のエンジニアが電話でのサポートにも対応します。シスコと正式なサービス契約を交わしていない場合は、代理店にお問い合わせください。

### Cisco Technical Support Web サイト

Cisco Technical Support Web サイトでは、シスコ製品やシスコの技術に関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、オンラインでマニュアルやツールを提供しています。この Web サイトは、24 時間 365 日、いつでも利用可能です。URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/techsupport>

Cisco Technical Support Web サイトのツールにアクセスするには、Cisco.com のユーザ ID とパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ユーザ ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>



(注)

Web または電話でサービス リクエストを発行する前に、Cisco Product Identification (CPI) ツールを使用して製品のシリアル番号を確認してください。CPI ツールには、Cisco Technical Support Web サイトから、Documentation & Tools の下の **Tools & Resources** リンクをクリックするとアクセスできます。アルファベット順の索引ドロップダウンリストから **Cisco Product Identification Tool** を選択するか、Alerts & RMAs の下の **Cisco Product Identification Tool** リンクをクリックします。CPI ツールには、3 つの検索オプションがあります。製品 ID またはモデル名による検索、ツリー表示による検索、**show** コマンド出力のコピー アンド ペーストによる特定製品の検索です。検索結果では、製品が図示され、シリアル番号ラベルの位置が強調表示されます。ご使用の製品でシリアル番号ラベルを確認し、その情報を記録してからサービス コールをかけてください。

### Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register>

## サービス リクエストの発行

オンラインの TAC Service Request Tool を使用すると、S3 と S4 のサービス リクエストを短時間でオープンできます (S3: ネットワークに軽微な障害が発生した、S4: 製品情報が必要である)。状況を入力すると、その状況を解決するための推奨手段が検索されます。これらの推奨手段で問題を解決できない場合は、Cisco TAC のエンジニアが対応します。TAC Service Request Tool には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

S1 または S2 のサービス リクエストの場合、またはインターネットにアクセスできない場合は、Cisco TAC に電話でお問い合わせください (S1: ネットワークがダウンした、S2: ネットワークの機能が著しく低下した)。S1 および S2 のサービス リクエストには、Cisco TAC のエンジニアがすぐに割り当てられ、業務を円滑に継続できるようサポートします。

Cisco TAC の連絡先については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/techsupport/contacts>

## サービス リクエストのシビラティの定義

シスコでは、報告されるサービス リクエストを標準化するために、シビラティを定義しています。

シビラティ 1 (S1): ネットワークが「ダウン」した状態か、業務に致命的な損害が発生した場合。お客様およびシスコが、24 時間体制でこの問題を解決する必要があると判断した場合。

シビラティ 2 (S2): 既存のネットワーク動作が著しく低下したか、シスコ製品が十分に機能しないため、業務に重大な影響を及ぼした場合。お客様およびシスコが、通常の業務中の全時間を費やして、この問題を解決する必要があると判断した場合。

シビラティ 3 (S3): ネットワークの動作パフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用は継続できる場合。お客様およびシスコが、業務時間中にサービスを十分なレベルにまで復旧させる必要があると判断した場合。

シビラティ 4 (S4): シスコ製品の機能、インストラクション、コンフィギュレーションについて、情報または支援が必要な場合。業務の運用には、ほとんど影響がありません。

## その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手できます。

- Cisco Marketplace では、シスコの書籍やリファレンス ガイド、ロゴ製品を数多く提供しています。購入を希望される場合は、次の URL にアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- 『Cisco Product Catalog』には、シスコシステムズが提供するネットワーキング製品のほか、発注方法やカスタマー サポート サービスについての情報が記載されています。『Cisco Product Catalog』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://cisco.com/univercd/cc/td/doc/pcat/>
- Cisco Press では、ネットワーク全般、トレーニング、および認定資格に関する出版物を幅広く発行しています。これらの出版物は、初級者にも上級者にも役立ちます。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.ciscopress.com>
- 『Packet』はシスコシステムズが発行する技術者向けの雑誌で、インターネットやネットワークへの投資を最大限に活用するために役立ちます。本誌は季刊誌として発行され、業界の最先端トレンド、最新テクノロジー、シスコ製品やソリューション情報が記載されています。また、ネットワーク構成およびトラブルシューティングに関するヒント、コンフィギュレーション例、カスタマー ケース スタディ、認定情報とトレーニング情報、および充実したオンラインサービスへのリンクの内容が含まれます。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/packet>  
日本語版『Packet』は、米国版『Packet』と日本版のオリジナル記事で構成されています。日本語版『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/news/packet/>
- 『iQ Magazine』はシスコシステムズの季刊誌で、成長企業が収益を上げ、業務を効率化し、サービスを拡大するためには技術をどのように利用したらよいかを学べるように構成されています。本誌では、実例とビジネス戦略を挙げて、成長企業が直面する問題とそれを解決するための技術を紹介し、読者が技術への投資に関して適切な決定を下せるよう配慮しています。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>
- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/ipj>
- シスコは、国際的なレベルのネットワーク関連トレーニングを実施しています。最新情報については、次の URL からアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。  
本書とあわせてご利用ください。

**Cisco.com 日本語サイト**

[http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual\\_j/](http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/)

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

**シスコシステムズマニュアルセンター**

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、  
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501